

第 6 回茅野市新地域公共交通検討会議

開催日時	令和 3 年 2 月 22 日 (月) 午後 6 時 30 分から午後 8 時 00 分まで		
開催場所	茅野市役所 8 階大会議室		
公開・非公開の別	公開・非公開	傍聴者の数	9 人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容 (概要)		
事務局	<p>第 6 回 茅野市新地域公共交通検討会議を開催。詳細は下記のとおりです。</p> <p>1 開会 これより第 6 回の会議を開催します。</p>		
会長	<p>2 会長あいさつ 皆様こんばんは。大勢の皆様にお出かけをいただきました。ありがとうございます。ただ若干お誘いの連絡が遅くなったことをお詫び申し上げます。実証実験開始から 2 か月毎に皆さんにご報告を申し上げるということです。最初の 1 2 月 7 日の時にはコロナがこのような状況になるとは思いませんでした。今は落ち着いていますが、レベル 4 まで行きましたから、これは、乗合というソーシャルディスタンスの兼ね合いも難しいし、うちの周りも年配の方が大勢いるわけですが、1 歩も家から外に出歩きません。なるべく不要不急の外出を控えているわけですが、それが、実証実験へ影響するのだろうと、こんな状況の中で本当に大変なことになってしまったと心配をしていました。今は、ワクチン接種が進んでいる中で、先ほどお伺いしたら、健康づくり推進課ではその手配をされているとのこと。日本中の方が待ちに待っていたわけですが、その手配やいろんなことが大変であると思いますが、一番の課題は、高齢者の移動手段をどのように確保するかが大変な課題であると思っております。どうしてもコロナになってから、人と人との関係が希薄になりつつあります。家族は別で人を避ける風潮が出ております。できましたら隣近所お誘いあわせで乗り合わせて接種会場に動く、そんなことができるようになれば良いかなと思っておりますし、こんな機会ではありますが“災い転じて福とする”ということで“のらざあ”に乗っていただいて、ご近所で会場に足を運んでいただくようにご利用いただくとありがたいかなと思っております。今日、事務局の方から経過報告をさせていただいて、是非皆さんの忌憚のないご意見をお寄せいただき、このシステムがうまく稼働しますようにご協力をお願いします。</p>		
事務局	<p>3 案件 (1) 実証運行について ①12 月・1 月の実績と課題について、別紙資料に基づいて説明</p>		
会長	ご質問はございますか		
全委員	質疑なし		

事務局	②通学バスの改善（案）について、別紙資料に基づいて説明
会長	ご質問はございますか
全委員	質疑なし
事務局	③のらぎあ改善（案）について、別紙資料に基づいて説明
会長	ご質問はございますか
全委員	質疑なし
会長	それでは各グループに分かれて意見交換をお願いいたします。
事務局	今後、登録者、利用者を増やす取組として、紹介者割引を進めていきます。各グループでは、紹介者割引制度について、ご自身の認識や、進め方についてなど、ご自由にご意見をお出しいただければと思います。
事務局	4 その他 次回の会議でございますが、4月に開催したいと考えております。日程については追ってお知らせいたします。
副会長	5 閉会 本日も長時間ご審議いただきましてありがとうございます。「のらぎあ」に関してはワクチン接種者との絡みで改善を目指そうという話も出ていますが、ちょうどそのワクチンのことで私が遅れてしまったのですが、なかなか予定通りにワクチンが届かない現状がありますので、時期としてワクチン対象者が各自で「のらぎあ」を使ってもらうタイミングにうまく合うかどうか厳しいのかなと感じました。それは、状況を見て情報を得ない事には対策もたたないの、それらを見てからになると思います。一方で「福祉 21 茅野」の話題を時々出させていただいておりますが、ようやく活動を再開して「福祉 21 茅野」は市民活動団体ですが、そのワーキンググループの1つに外出支援のワーキンググループが先日、全国の住民主体の移動支援の全国ネットの代表者をお呼びして勉強会を開催しました。住民主体で車を使って人を載せて運ぶとなると様々な法的な問題が壁になると頭に浮かびます。国の方もこれらの法的な障害のハードルは下げる方向で進んできていて、話の中で非常に個々の住人や地域が取り組みやすくなってきていると考えています。そうしたインフォーマルな移動手段といったものを並行して、「福祉 21 茅野」では検討していきますので、この場での公共交通との両輪ということを何度も申し上げていますが、計画を変更して頑張っ続けていければと思いますので今後ともよろしく申し上げます。
	以上